

(科目コード : 8705820004KK)

【改訂】第19版(2015-03-12)

【科目】化学・生物英語

【科目分類】 専門科目 【選択・必修の別】 必修

【学期・単位数】後期・1単位

【対象学科・専攻】物質 4年

【担当教員】大和田 恭子

【授業目標】

科学技術に関わる分野の学術情報を利用できる。

化学・生物分野の学術論文が引用できる。

化学や生物の分野での英語の基礎的な語句の用法について理解できる。

生物系(生化学、遺伝子工学等)の分野の専門用語を英語で理解して使うことができる。

生物系(生化学、遺伝子工学等)の分野の学術論文を読むことができる。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は22.5時間である。

化学・生物系の学術論文の引用方法を得とくし、生物系分野の学術論文で使われる基本的表現に習熟する。

生物系の英語の専門用語を学び、理解して使えるようにする。

【教科書・教材・参考書等】

参考書：英語で書く科学・技術論文：谷口滋次他：東京化学同人

参考書：化学英語の活用辞典第2版：足立吟也他編：化学同人

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

オリジナルの作成プリントを用いて講義形式で行う。

図書館パソコン室、LL教室での授業を組み込む。

【成績評価方法】

[後期]中間試験：40%、期末試験：40%、レポート：20%、レポートには、小テスト等を含む

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	学術論文の引用と読解	50 %	試験およびレポートによる。
2	語句の用法	50 %	試験およびレポートによる。

【本校の学習・教育目標】

(E) コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を身に付ける

(E-3) 英語の基礎的な文章を理解し、また英語で簡単な内容を伝えることができる

【授業計画】(化学・生物英語)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	科学論文情報の引用	科学論文情報の引用のし方		
第2回	科学論文情報の引用の実際	情報ネットワークを利用して実際に引用する	引用文献について	
第3回	科学論文の成り立ち	論文の基本構成		
第4回	専門用語(生物系分野)(1)	生物系分野の専門用語を英語で学習する		
第5回	専門用語(生物系分野)(2)	生物系分野の専門用語の用法を学習する		
第6回	英語表現(1)	リスニング、ライティング		
第7回	英語表現(2)	リスニング、ライティング		
第8回	科学英語作文	実験方法の英作文の実践		
第9回	生化学分野の論文購読(1)	リスニングとリーディング、内容についての読解と講義		論文についての設問
第10回	生化学分野の論文購読(2)	リスニングとリーディング、内容についての読解と講義		
第11回	遺伝子工学分野の論文(1)	リスニングとリーディング、内容についての読解と講義		論文についての設問
第12回	遺伝子工学分野の論文(2)	リスニングとリーディング、内容についての読解と講義		
第13回	国際誌の遺伝子工学分野の学術論文について発表	グループ発表		
第14回	国際誌の遺伝子工学分野の学術論文について発表	グループ発表		
第15回	まとめ	まとめと質疑応答	レポート	